

レスキュー便り vor4

一般社団法人 全国腎臓病協議会
災害対策委員会 壁新聞

2017年4月5日発行

発行責任者 災害対策委員会委員長

経過報告として災害情報を壁新聞で

ご報告いたします。

災害情報①

2017年2月11日に鳥取県では記録的な大雪となり透析施設への影響が心配されました。鳥取県腎友会からの報告では、11日と13日には東部地区の7つの透析施設が大雪の影響で通院に時間がかかり透析開始時間が1時間～3時間ほど遅れ、治療時間の短縮や夜間透析を昼時間への変更など行いました。また通院困難な一部の患者さんへの市役所の福祉課による車の送迎などもあり無事に透析治療を行う事が出来ました。14日は、一部の施設で1時間ほど治療開始時間が遅れそれ以外は、通常通り透析が出来るようになり、2月15日水曜日には全ての施設で通常の透析が出来るようになりました。



災害情報②

2017年2月28日に発生した福島県沖を震源とする最大震度5弱の地震が発生しましたが幸いにも会員さん、透析施設などに被害はありませんでした。

災害情報提供のお願い

災害対策委員会としては、今後もこの様な形で、災害情報をご報告させていただきますので、災害情報などがありましたら、全腎協事務局 事務局長金子までご連絡頂けますと助かります。

お知らせ



災害対策委員会では、透析患者さんへの災害対策資料として災害パンフレット（企業からご提供頂きました）を無料で配布させて頂いております。講演会等でパンフレットが必要な方は、各都道府県組織事務局を通じて全腎協にご連絡ください。

6 今からできる！日頃の備え

いつも持ち歩きたいもの 災害はいつでも起こるかもしれません！

健康診断結果、保険証・診察券、災害対策カード、現金・電子マネー、非常持ち出し袋、公衆電話の位置（119番、112番）

チェックリストを使って中身を確認してみましょう

身体障害者手帳	うがい薬
健康保険証	消毒液
保険証・診察券	避難用
災害対策カード	タオル
現金・電子マネー	ウェットティッシュ
非常持ち出し袋	薬
公衆電話の位置	大きなゴミ袋
(119番、112番)	ラップ
	貴重品（現金・通帳）

施設名 新島腎臓病協議会専友会の会
〒660-0028
新島市南町1丁目1番地
電話 073-277-7441
FAX 073-277-7441

www.kidomek.co.jp

新島市災害対策委員会
〒660-0028
新島市南町1丁目1番地
電話 073-277-7441
FAX 073-277-7441

山田 賢之 代表

災害対策委員会のメッセージ
近年大規模な地震が頻りに発生し、透析の専門家も被災の被害に遭っています。災害時の備えは、透析患者さんにとって非常に重要です。災害対策委員会は、透析患者さんへの災害対策資料として、災害パンフレットを作成し、無料で配布しています。講演会等でパンフレットが必要な方は、各都道府県組織事務局を通じて全腎協にご連絡ください。

大災害が起きたとき、透析患者さんが自分でできる重要な対策とは・・・

- 1 自分の透析施設と連絡を取りましょう
大災害が発生しどんなに社会が混乱していても、患者さんには透析治療が必要です。まず、自分の透析施設と連絡を取ることが最も大切です。
- 2 万一、他の施設で透析を受けるとき必要な情報は？
● 最近のドライクイット
● 飲んでいる薬の名前と用量
● 感染症の有無
- 3 もし避難所生活になったとき、大切なのは？
● 1 自分の施設に連絡をする。
● 2 自分が透析患者であることを周りの人に伝える。
● 3 「おんを預けているら」と間違えしりやで、透析患者であることを周知してもらいましょう。
- 4 災害時の食事で注意すべきことは？
● 1 飯やパンなどの主食は、しっかり食べる。
● 2 塩分、カリウムはいつもより、やや少なめにする。
● 3 主食が十分にできない場合は、野菜類は避け、タンパク質は摂る。
● 4 塩分が少なすぎると、透析がうまくいかず、体調が悪くなる。
- 5 災害時、いつも飲んでいる薬はどうする？
● 1 透析のお薬のポイント
● 2 透析のお薬は透析機が止まると飲めなくなるので、必ず事前に準備しておく。
● 3 透析機が止まると、透析液が止まると、透析がうまくいかず、体調が悪くなる。



公衆電話は災害時、無料で利用可能。停電時でも使用可能！

災害時に自身の安否を知らせる際に電話は必要不可欠です。しかし、東日本震災や熊本地震でも携帯電話からの連絡が、回線が遮断もしくは混線して、電話が繋がらないという問題がありました。実は公衆電話が災害時に連絡手段として一番有効という事を皆さんご存知でしょうか？災害時やそれ以外でも活用できるように公衆電話の種類別の使い方を下記に記載いたしました。

	デジタル公衆電話(黒 or 緑)	アナログ公衆電話(緑)
		
通常時	受話器を取り硬貨もしくはテレホンカードを入れ番号をプッシュ	
緊急時※1 消防などへ 通報する場合	硬貨とカードは不要です。そのまま受話器を取り 119 番をプッシュ	硬貨とカードは不要です。そのまま受話器を取り「緊急通話」ボタンを押したあと 119 番をプッシュ
停電時	液晶の文字が消えています。基本は通常時の使用と変わらず、ただしテレホンカードは使えません※2	赤いランプが消えています。基本は通常時の使用と変わらず、ただしテレホンカードは使えません
災害時※3	硬貨とカードは不要、そのまま受話器を取り電話番号をプッシュ	受話器を取り、一度硬貨、テレホンカードを入れ電話番号をプッシュ。通話終了後、硬貨とテレホンカードが返却されます。

※1 = 110(警察) 118(海上保安庁) 119(消防、救急) への緊急時の通報

※2 = デジタル電話はバッテリーが切れると使用できなくなります。

※3 = 災害救助法が適用可能な災害が起き NTT が判断した場合は公衆電話の通話料が無料になります。

日本全国の公衆電話の設置場所の確認は下記のサイトにアクセスしてみてください。

公衆電話 設置場所 検索サイト：NTT 東日本（「公衆電話設置場所検索 NTT 東日本」で検索）

<http://service.geospace.jp/ptd-ntteast/PublicTelSite/TopPage/>

公衆電話 設置場所 検索サイト：NTT 西日本（「公衆電話設置場所検索 NTT 西日本」で検索）

<https://www.ntt-west.co.jp/ptd/map/>

壁新聞のお問い合わせは 全腎協事務局へ TEL：03-5395-2631 FAX：03-5395-2831 まで



全腎協